



## アウトプット型の外部連携がスタートしました。

目的 農業教育で学んだ成果を、地域社会等に向けて発信する取組を行う。また、子どもに教えるピア・サポート活動により生徒の社会性を向上させ、専門性の定着を図る。

### (1) アグリ・スタディ・ツアー

日時 平成30年5月20日(日) 9:00 ~ 12:00

実施内容 ①サトイモの定植 ②ワークショップ(My箸づくり、植物園探索)

成果 サトイモの定植で農業の楽しさを伝え、箸づくりで、日本文化の良さを感じてもらえた。また、植物園探索を通して環境にも関心を持ち、考えるきっかけとなった。

生徒の感想 ○私たち加茂農林高校と新潟県中央工業高校、三条商業高校、そして参加した親子が協力してできたことが嬉しかった。

○参加者が楽しんでくれたので良かったです。運営側として、次回は、もっと楽しめる工夫が必要だと感じました。

参加者の感想 子供は箸づくり、植え付けともたいへん興味をもって、参加することができました。次回も参加させて頂きたいと思います、生徒の皆さん準備お疲れ様でした。



参加者の子どもたちに体験を説明



My箸づくり



植物園探索

### (2) 加茂小5年と作物コース2年の学習連携

日時 平成30年5月25日(金) 14:20~15:20

実施内容 本校の実習用水田で、本校生産技術科・2年作物コース(18名)が指導者となり、加茂小学校5年生(37名)に対しコシヒカリの田植えを教えた。

成果 普段、学習しているイネについて、小学生に自信を持って教えることができた。特に植え付ける苗の本数と植付深さについて、分かりやすく解説できた。

生徒の感想 ○分かりやすく教えることが難しく、疲れましたが、教えることが楽しかったです。○緊張しましたが、理解してくれたことが嬉しく、次回が楽しみです。



「田植え」や「イネの苗」について教えている様子